



質問者
山本 実議員

平成27年度予算について
(3月補正を含む)

問 国際姉妹都市提携事業について、必要性はあるのか。数人が行く観光目的ではないのか。

答 兵庫県が提携を結んでいるアメリカ合衆国ワシントン州の都市と調整をしている。提携すること、文化・教育・行政・経済に効果をもたらすと考えている。

全国の姉妹都市の現状は、6割が行政の行う教育交流である。一般市民、主に、中学生がホームステイし相互交流し、夢を持つことが目的であるが、まずは、行政が提携し、信頼関係を築きく必要がある。行政のトップ数人が行くのは、最初のうちであり、その後は市民や生徒になる。国際理解を進められる、重要な事業と考えており、

観光目的では全くない。

問 事業の立案者は誰か。また、市長が「ワシントン州のどこかの市と提携先がないのか。」ということを知事に言われたと聞いたが事実なのか。

答 事業の立案は、たつの市友好協会総会で委員から意見があり、市制10周年企業のアイデアを提案したところ、この事業案が示された。

市長の発言について、西播磨地域づくり懇話会の中で、将来の取組として話したが、「どこかないか、頼みます。」というところを、他のところでも話したことはない。

給食センターについて

問 建設に伴う土地買収について、民間の方からも申し出のあった安い用地を利用すれば、約2億も安く、建設ができるというところを、他のところでも話したことはない。

るのではないのか。

答 本市の経営戦略会議において、建設要件を満たす、3か所について、多角的に検討を行い、揖西町小畑の播磨龍野企業団地6号地に決定し、平成26年3月定例会において、同地での実施計画予算の承認を受け、センター建設及び下水道工事実施計画を進めていたところ、平成26年11月に民間の方から、他の用地の申し出があった。

内容について検討したが、給食設備の「プロポーザル」も終了しており、仮に、申し出のあった用地を利用すると、様々な条件を詳細に確認しなければならぬ。

可能な限り速やかに給食を配食できるよう事業を進めており、スケジュールが大幅に遅れることが懸念されることから、計画的に行政を執行するという市のあり方を総合的に判断し、税金の無駄とは考えておらず、現計画を推進する。

内容について検討したが、給食設備の「プロポーザル」も終了しており、仮に、申し出のあった用地を利用すると、様々な条件を詳細に確認しなければならぬ。



質問者
三木 浩一議員

地域の活性化について

問 「観光立市をめざす」と発信しているが、本市を訪れる観光客の利便性の向上やニーズを調査しているのか。新たな対策を提示して欲しい。

答 観光客に対する調査はしていないが、観光ガイドの意見や商工会議所のネットモニターアンケート等を参考にさせていただいている。

対策として平成27年度において、龍野と室津の両景観形成地区をつなぐ観光バスを年3回試験運行する。その結果で新たなアクセス方法を研究していきたい。

地場産品販売拠点としては、たつの観光案内所、しんぐう・みつの各道の駅、さくら路があるが、新たな拠点として「大正ロマン館」の活用も視野に入れ、適切な規模・場所等に

ついて検討したい。

旅行業者との連携や広報活動として、明石・姫路・赤穂の各市とは「城下町連携交流事業」において、旅行者へのセミナー・商談会等を実施し、

昨年は、広島・岡山・名古屋方面へ出向きPRした。さらに、甲冑着付け体験、無料公衆無線LANの整備、赤とんぼくんの商品開発等、積極的に展開していく。

問 新規高卒者への雇用奨励事業のこれまでの実績と平成26年度卒業生の内定状況はどうか。

答 本事業の実績として、3年間で84人の雇用を創出している。既卒で就職していない若者に対しては「若者応援就職フェア」を引き続き実施し、雇用の促進に努める。

よりよい子育て、保育・教育環境の整備について
問 認定子ども園への移行に伴う人的配置の具体的な計画を示して欲しい。

職員を再配置することによって、正規職員の比率を向上させたい。当面は基準以上の配置となり、より充実した指導ができるものと考えている。

問 料金改定について、施設・設備の充実後に先送りしてどうか。また、多子世帯への補助の現状とそれを拡大する考えはないのか。

答 国の給付の基準が一本化されるので、それに伴いどの施設でも応負担が原則になる。同じ施設に通う児童の不公平感を解消するために、段階的に引き上げていく仕組みにしている。

本市の多子世帯への補助として、条件が満たせば、第二子は半額、第三子は無料などの制度を実施している。兵庫県では、「ひょうご多子世帯保育料軽減制度」があり、条件により月額4000円若しくは5500円を限度に補助がある。また、幼稚園においても第3子以降に対する補助も行っている。